京都の民主運動史を語る会

슾 報

### 2012年3月15日 第 199 号

題字 住谷悦治

連

載

この



### 燎 原 社

(京都の民主運動史を語る会) 岩井忠熊

務局

京都市左京区高野東開町 1-23 第三住宅 33-302 井手幸喜 〒 606-8107

tel & fax075 (722) 3823

創立大会のポスター

(下)と第2回

京

一、常に自らのでせんでする物料能器民の自慢で民衆の反省を 

全国水平社大会の会場(岡崎公会堂

### 全国水平社の創立

1922年、岡崎公会堂で



2月例会報告 地私 会員消息/例会案内/催し案内/編集後記 [連載] 彼らを通すな OOK あゆみ 「域からの国際貢献」の高山市政論 ⑷ くらしと権利をまもって」 京都第一法律事務所5月年記念誌

戦後の西陣織物労働組合運動の歴史 「詩人尹東柱 ·立命館「大学紛争」のなかの青春

記憶と和解の碑」建設運動の現状報告 紺谷 鈴木 清水 延子 武彦 元 8 4 2

まで。

保守政治家をも包みこんだ初期の京

憲政会京都支部等とも連携しなが

11 10

0)

動は全国水平社の

運動とともに、 い運動を創

組 都

していくこととなった。 織改革を伴いながら新

出版されたのは4ヵ月後の7月13収録されたが、幹部の多忙と資金 誌として予定された『水平』 が必要で阪本清一郎から借り入れ、 に際しては地方官庁への供託金50 刷は大阪難波の岩出 が建立された。 創立大会の様子は 幹部の多忙と資金難 印刷所だった(発 水平 の第一 は第2号 H 月 0 印 刊 円

る岡崎公会堂(現在の京都市美術館別館

周年の際には京都市によって、 ポジウム等もおこなわれている。

写真にあ

創立

年3月3日、

今年で90周

記念の

シシン

が1922

全国水平社が創立されたの

前に、二枚の石板を平行に立てた記念碑

例として大会が開かれるのは第3回 に関する研究は意外に少ない。 が知られているが、 対抗する日本水平社を結成したことなど 任され2府15県の有志を集め、 和運動へも参加。 を事務所として提供し全国を駆け巡った 彼は初代の水平社中央執行委員長。 千本(現在の楽只地区)の南梅吉が著名で、 京都では、 水平社創立以前、 全国水平社創立に参加し 24年に全水委員長を解 日本水平社や南 青年団を組織し 水平 京都で恒 大会 -社に :梅吉 自 融 宅

# 初代委員長は南梅吉 (〒本)

【京都の民主運動史を語る会】年会費(会報代とも)3,000円 郵便振込口座 01060-7-15762 加入者名 燎原社

(11月28日発行) で幕を閉じた)。

# (4)



# (元京都市経済局長)

# 宝ヶ池競輪廃止で守られた京都の品格

ました。また、 民制度を設け、 間像を示そうと一九五三年に名誉市 市営競輪の廃止もその一環です。 市民倫理として一九五六年に「美し 川秀樹と佐々木惣一両博士を推挙し の大臣・大将に代わり尊敬できる人 倫理を重視しました。 項目の市民憲章を制定しました。 清潔な環境、 市長は戦後の混乱の中で社会 旅行者を暖かく迎える」の 国際都市に相応しい 最初の名誉市民に湯 良い習慣、文化 青少年に戦前

けました。 京都府の向日町競輪と共に指定を受 に通産省に競技施行者を出願して、 地方財政支援のために自転車競技法 一九四七年に自転車産業の振興と 京都市も神戸正雄市長の時 宝ヶ池の市有地に新日本

> で中々廃止はできません。 しかし、 高山候補は競輪反対を表明しました。 戸 を買い取る契約を結んで一九四九年 競輪の売り上げから十年年賦でこれ 観光株式会社が競輪場を建 一二月に開業しましたが、 市長が辞任。 市長になってみると財 市長選挙にあたって 直後に神 設、 市 政

税制の下では、非戦災のために課税戦後の固定資産税を主要な柱とする 入の四割にあたる十九億円にのぼり できず、 0 寺・大学が多いために大都市として 評 財 九五四年度には累積赤字が市税収 財政需要を賄うだけの税収を確保 政面でも優遇を受けていましたが 価額が低く、さらに非課税の社 京都市は戦前、「天皇の都」として 赤字財政が続いていました。

> 建することになりました。 よる財政再建都市の指定を受けるこ 定された地方財政再建特別措置法に た。このため、 資金繰りが出来な 国の管理下に七カ年計 一九五六年三月に指定を 高山市長は新たに制 い状態になりまし [画で再

## 文観税で京都会館建設

会館 りましたが、 となった十八の寺社の強い反対があ てるというものでした。指定の対象 条例施行となりました。 月に条件付で許可され、 道路や休憩所・便所などの整備に充 は会館の建設、 円上乗せして徴収してもらい、 務者に指定し、三十円の拝観料に十 を取っている寺社を税の特別徴収義 四月に発表しました。これは拝観料 て制定する構想を練り、 定外普通税として自治庁の許可を得 の負担を求める文化観光施設税を法 観光事業を行うための特別財源を模 芾 可決を経て自治庁に申請し、 建設計画に掲げた国際文化観光 (現・京都会館)の建設や文化 文化観光財の鑑賞者に協力金 高山市長は、国際文化観光 七月市会に条例案を提 文化財の保護、 一九五六年 月一日に 観光 税収 九

財 法でしたが、さらに五カ年の文化 九六九年八月まで継続。この結果 保護特別税制定の許可を受けて 文化観光施設税は七年余の時限立

### 執 筆 者 紹 介

清水武彦 紺谷延子 済局長。 (こんたに・のぶこ) (しみず・たけひこ) 右京区在住 詩人尹東 元京都

鈴木 坂根 繁(さかね・しげる) 元全西陣織物 国際環境整備機構理事長。西京区在住。 労働組合委員長。 記念碑建立委員会事務局長。 元(すずき・はじめ) ジャーナリスト 左京区在住。 宇治市在住。

充当されました。 間の収益は四億八千万円余りで、主 し、九月に廃止したのでした。九年 月に市営宝ヶ池競輪場の廃止を表明 ことになります。。 文観税と文保税を通算十三年間実施 に「宝ヶ池こどもの楽園」 に失業対策事業と市営住宅建設費に いたので、高山市長は一九五八年一 し、十三億六千万円余の税収をえる このように財政再建の見通しが 跡地は一九六四年 に生まれ

### 政 府の公営賭博への姿勢質す

変わりました。

事は、 年十二月に 必要はない。」と述べたと言われます。 な財源となっている事業を廃止する 時に、「国が公認し、地方財政の有力 るな」ということでしょう。 不快感を示しました。「いい格好をす を呼び、 高山市長はこれに対して一九五九 京都市の競輪廃止は全国的な反 向日町競輪の存廃を問われた 通産省や競輪実施自治体は 「競輪存続論について 蜷川知

して、 とは一つでもやめるべきだ、 結びでは通産省が廃止に反対するの 上の存続論も口実にすぎない」とし という持論を展開し、 市民は廃止されれば賭博は行わない、 冒頭に「競輪存続は詭弁である」と への姿勢を質しています。 の方針に反する、と政府の公営賭博 廃止した私の意見」を公表しました。 と自治体行政の在り方を主張し、 収入源は冗費節約でカバーでき |悪追放| を掲げる岸信介内閣 《輪廃止は正しい教育への投資 競輪は娯楽ではない、 第二に 善良な 「財政

験から、 背景には二十年余りの刑事弁護士経 係を知っていたからだと思います。 く見て来たのと、興行と裏社会の関 廃止に当たっては慎重でした。 私は、高山氏の公営賭博廃止 博打で身を滅ぼす人を数多 論 0

た仕事です。 ち切る問題もありました。 本観光株式会社との契約を途中で 行や裏社会の動きもあります。 業者との関わり、 を立てるように指示しました。 雄氏を自宅に呼び、 設を観光課長として担当した宮本正 高山市長は、 事業は通常の行政事業とは全く違 想を練っていた一九五五年の年末、 ?政再建都市の指定と文観税の構 車券売場の従業員、 掛け、 自転車振興会、 かつて宝ヶ池競輪の開 賭博につきもの 興行としてのさま 競輪廃止の作戦 場内売店 宮本氏 全国選 の非 競輪 新 打 H



った土曜コンサー (円山音楽堂)

て、

1954 年から始ま

れば

なら

長に説明したわけです。 まな事態を予測し、 から、 れらの 廃止によって生じるさまざ 事情を熟知しているわ その対策案を市 け

す

年 高 み見通し 長を殺してやる」という投書もくる まざまな反対が起こりました。「市 えました。 宮本氏を据えて競輪廃止の体制を整 本部の部長経験者を招聘し、次長に 光局長に裏社会の事情に明るい府警 年半の努力で各方面との折衝が進 頭訓示で競輪廃止を表明したので 山市長は課長以上の職員に対する 高山市長は翌一九五六年七月、 裏社会の押さえも必要でした。 従業員のストの動きもありまし が立った一九五八年一月、 全国的な組織も含めてさ 観

> すから、 致が議論されているようですが、 というものは人と金を集める事業で ローバルな反社会組織の介入をどう ります。 よるバクチ、 が無くなりました。 れて京都の町からも公娼の赤線地帯 じ年の四月には売春防止法が施行さ ての品格が守られたと思います。 、職員の胸を打ったといいます。 は競輪廃止で文化観光都市とし かが問われるところです。 昔から往々にして裏組織に 関西広域連合でもカジノ誘 売春、 興行や観光事業 麻薬がついて回 グ 同

### 行政組織の蓄積力 首長のリーダーシップと

とになった宮本正雄氏は、 市営競輪の開業と廃業に携わるこ 一九三〇

す。

「かねて職員の賭け麻雀を禁止し

処分 た職 てき で金 職 た 末 ح れしなけ を犯 員 あ K n げ が は を 出 困 次長、 時には収入役として高山・井上市 課、文化課の事業を経験して観光局 時に給仕として入職して以来、 年に京都市に初めて観光課 を支えた人材でした。 局長となり、井上清一市

長

0)

政

ができた

光

ę, 験が必要な実務部門に登用され て、「職人グループ」は市会議員や市 事業の企画面に登用されたのに対 会課グループ」が主に新しい制 りました。これは宮本氏を筆頭とす 共に高山市長が活用した人材群に「職 積から生まれています。 民団体の幹部の人脈に通じ、 人情の機微に通じた人たちです。 る学歴は低いが市政の実務に明るく、 人グループ」というべき人たちがあ 先に紹介した「社会課グループ」と た人材群を巧みに活用したからです。 ができたのは、 高山市政が優れた実績を残すこと 宮本氏ら戦前の観光課以来の 前号で紹介した文化事業の多く 市役所で育った優れ 行政 まし 度 社 蓄 L P

けには ってい

いか るわ

ない。」とい

の胴

派元に な

長がバクチ

その

市 な

う訓

示 は聞

ていける能力を持っていたと言える 掘する眼力を持ち、 が求められます。高山市長は行政 してきた人材と実績を活用する能 して実行していくには、 先見性が必要ですが、それを行政 代 験はありませんでしたが、 が必要としていることを見極 行政の首長には、 役所の蓄積を使って政策とし 住民 役人を超えた発 行 が ご政が蓄 \* 求め、 人材を発 め 経 力 積 ع る 時 燎 原

### 詩人尹東柱 記憶と和解の碑」 建設運動 0 現状報告

## 国連決議 「記憶と和解の日」の尊重

が宣言された。 日と九日を、 一次世界大戦終結六〇周年を記念する 一○○四年十一月、国連総会で「第 )戦争をふくめた第二次世界大戦 が全会一致で採択され、 「記憶と和解の日」にすること 欧州だけではなく、 五月八 アジ

(1917 - 1945)詩人。1917年12月30日、旧満州(現中 国東北部) 間島省和龍県明東村のクリスチャ ソウルの延禧専門学校(現延世大学)卒業後、 1942年4月、東京の立教大学文学部英文 科入学。同年 10 月、京都の同志社大学英文

まない ジュチャ 東柱

治の天ヶ瀬吊り橋で撮った一枚の写真 二〇〇五年九月十一 国連決議を尊重し、 篇を刻んだ記念碑を建立する運 ゆかりの場所に詩 詩人尹東柱が字 Ħ 私たちはこ 新し

立委員会」代表・安斎育郎 尹東柱は、今では日本の高校教科書 を起こした( 詩人尹 東 柱 記念碑

建

なく獄死するという悲惨なものであっ 連行されたまま、 過酷で、 する有名な詩人であるが、その人生は 展望 現代文』(筑摩書房) 同志社大学留学中に下宿から 誰にも知られること にも登場

ため、 前についても、 使用が禁止され、人格の表象である名 朝鮮では、 当時、 民族固有の言語である朝鮮語の 日本の植民地支配下にあっ 皇国臣民化政策を推進する 民族性を奪う創氏改名 た

### 紺 延子

立委員会事務局長 人尹東柱 記 念 碑

> 取材班によって発見されるまで、 春と死」が制作される過程で、 風と星と詩―尹東柱・日本統治

N H 下

そ

書いたことを疑われてのことであった。 維持法」による逮捕も、 が強制され、 という状況にあった。 国語 といえば Ė

り橋を訪れ、新緑の下、

川面を伝わ

本と朝鮮の若い男女が宇治の天ヶ瀬

吊 H

てくる心地よい春の風を肌で感じなが

川原で飯盒炊さんをし、

で一枚の記念写真を撮っていた。 ハイキングに訪れ、 の尹東柱は、学友とともに宇治川 九四三年五月、 天ヶ瀬吊り橋 同志社大学に留

中



列左から2人目が尹東柱共に、宇治の天ヶ瀬吊り橋で撮影。前共に、宇治の天ヶ瀬吊り橋で撮影。前1943年初夏、同志社大学の学友と

ンの家庭で生まれる。

27歳で獄死した。

と風と星と詩」に詳しい。

同志社大学在学中の1943年7月14日

治安維持法違反容疑で京都下鴨警察署に逮捕

(独立運動) の罪で懲役2年の判決を受ける。

福岡刑務所へ送られて、1945年2月16日、

☆尹東柱のことは、伊吹郷著『尹東柱全訳詩

集 空と風と星と詩』(影書房)、高校教科『展

望 現代文』(筑摩書房) 掲載、茨木のり子著「空

起訴されて、1944年3月31日、 京都地方裁判所にて、治安維持法第五条違反

科入学。

尹東柱の「治安 朝鮮語で詩を 本語 料館などで展示されている。 生最後の写真として、 存在が知られていなかっ の資料館、 0 たこの写真は、現存する尹東柱の人学友の女学生のアルバムから見つか

写真が物語る歴史の記憶

時、

明日をも知れない時代に、

生まれ故郷の中国延辺の資

写真は一九九五年三月放映のNH

日本の若者が耳を傾け聴き入った。 柱が友に請われて朝鮮語でアリランを そしてそのとき、 合った日があった。 異国の言葉で歌う友の歌声 朝鮮の若者・ 東

真が残っていることを、 の青春と命を奪った証として、 は二度と再び訪れることはなく、 いた一日があり、 人々に知って帰ってもらいたい 宇治川で若者たちの命がもっとも だけどそのような日 宇治を訪 この写 彼ら

なければならなかった、 とされ、二十七歳という若さで獄死し の時代を再びつくってはならない 日本の大学で学ぶためにきた一人 母国語で詩を書いたことを罪 差別と人権無 0

# :本宣治と尹東柱をつなぐ『学潮』

治安維持法」に反対したことによ

母校・延世大学

ハペシャ

日韓共

同制作番

組

空と

'n

はない。 山本宣治と尹東柱には直接のつながり って右翼に暗殺された、労農党代議士・

語の恩師・崔鉉培(京都帝国大学留学) 門学校(現・延世大学)における朝鮮 鄭芝溶(同志社大学留学)も詩を載せ が文を載せ、尹東柱が憧れていた詩人・ 柱が日本へ来る前に卒業した、延禧専 在京都朝鮮留学生学友会)には、尹東 る『学潮』創刊号(一九二六年、発行・ しかし、 山本宣治が残した遺品にあ

うに追いやられる (十三節)」の文言 励ましている。 くることの確信を伝え、 つつ、必ず天皇制国家が崩壊する日が を省略して、巧みに官憲の目をそらし ように、また暴風にうず巻くちりのよ 風に吹き去られる山の上のもみがらの らしめられる。彼らは遠くのがれて、 約聖書イザヤ書第一七章の言葉を引用 の二人の日本人が文を載せている。 クリスチャンだった山本宣治は、 そしてそこに、山 しかも、「しかし、神は彼らを懲 本宣治と住谷悦治 朝鮮留学生を

となった。当時、 帰国後、ソウルの延禧専門学校の教師 彼らが朝鮮留学生を物心両面で励まし 市外宇治町」の広告も掲載されており、 も認める「朝鮮語学会」で、 ていたことを窺い知ることができる。 論改題 性と社会 主幹山本宣治 崔鉉培(一八九四~一九七〇)は、 そしてまた、「祝創刊 朝鮮では朝鮮総督府 産児調節評 朝鮮語

> 鉉培もそれに加わり活動していた。 辞典編纂作業がすすめられてい た。 崔

する」「独立運動」であるとして弾圧 玉 以 に乗り出した。崔鉉培も捕まり、 え、この団体を「国体の変革を目的と 「外語大学教授・歴史小説『許浚』翻 が前、韓国の歴史家・朴菖熙氏 かし、朝鮮総督府は施政方針を変 7 (元韓 私が

披露された石碑。左の写真が尹東柱=大津市の石材店で 学也 花 for / 9 74

2007年11月21日 朝日新聞

市内の石材店で関係者にお披露目を 建立委員会」(紺谷延子事務局長) る。今後、尹の詩などの碑文を刻む。 の字治川に有志が建立を計画してい 疑で逮捕され獄死した朝鮮出身の詩 治市民が中心の「詩人尹東柱記念碑 名前にちなんだ円柱でつながれてい 日本と朝鮮を表す左右の石が、尹の り、韓国と九州で取れた石を使用。 と朝鮮の友好を象徴している。 る石碑が組み上がり、20日、関係者 人尹東柱 (191 高さ2・1点。四つの部分からな の石を使い、尹を仲立ちにした日本 にお披露目された。石碑は日韓両国 ようと、尹が逮捕前に訪れた宇治市 同委員会は、尹が逮捕前に訪れて 石碑は幅1・4点、奥行き1点、

> 在る。 十四人の中に、「崔改メ 月城鉉培 学会事件予審終結決定文」には、被告 訳)との共同作業で復元した「朝鮮語 五十一年」と記された崔鉉培の名前

事実をたぐっていくと、「治安維持法 上り、辿り着いた天ヶ瀬吊り橋で、 の時代の誤りと、このような、 生最後となる一枚の写真を撮っていた 家「花やしき」の前を通って宇治川を つながりが明らかになってくる。 二〇〇五年、同志社大学「尹東柱詩 尹東柱が宇治を訪 れ 山本宣治の生 人々の

碑」の横に、鄭芝溶(1902年~朝 〔戦争中に捕まり行方不明〕の表作『鴨 を刻んだ「詩碑」が建立された。

### 詩人尹東柱 記憶と和解の碑\_ 制 作

憶と和解の碑」が制作される。 られた募金で、石碑「詩人尹東柱 制作 レイアウト&・プロデュース 二〇〇七年十一月二十一日、 田村隆 貴志カスケ (彫刻家 (彫刻家 寄 記 せ

### デュースを任されて〉 (「詩人尹東柱 記憶と和解の碑」 貴志カスケ(彫刻家 のプロ

人・尹東柱の碑

ンに参加したことがきっかけです。 トの製作者を選ぶためのコンペティショ になったのは、市民が開いたモニュメン ュメントのプロデュースを任されること このとき、僕も含めて田村隆(彫刻家) 僕が尹東柱(ユン・ドンジュ)のモニ

所を決めて碑を迎えにきたい」と話力を合わせてここまで来た。早く場 郷つり橋周辺で、建立の適地を探し 記念写真を残している字治川の天ケ

> ら選ばれました。 その結果、田村隆君のデザインが市民か ンペティションをおこなうことになり、 金善東(在日アーティスト)の三人でコ

とに、僕も金善東も喜びました。 し、そのことが市民の意思と一致したこ が僕たちのものよりも数段上位であった 作家側から見ても、 田村君のデザイン

ことが明瞭に理解できるものでした。 崗岩を材料に使い、尹東柱につながる国々 鮮半島産花崗岩、もう一本には日本産花 ものでした。そして、石柱の一本には朝 の石柱を立て、その石柱を円柱でつなぐ ードに練り上げられたデザインは、二本 げ、兄弟の名に共通する「柱」をキーワ しいものでした。尹東柱の家系を調べあ もさることながら、コンセプトもすばら 田村隆君が提出したデザインは、形状 友好的に結ばれることを願っている

でありましょう。 であります。「詩人尹東柱 記憶と和解の 条的でもありません。清楚で鋭敏な作品 いです。それでいて、くどくもなく、教 ント建立の意味が理解できる作品も珍し 抽象形態でこのように鮮明にモニュメ 最も優れた作品のうちの一つに入る 田村隆君の製作した作品の中で

ません (二〇〇八年六月五日)。 鑑賞の機会に恵まれることを願ってやみ す。作品がこの地に建立され、人びとが マッチする、すばらしい彫刻芸術作品で (柱ゆかりの地に「塔の島」の風景とも 「詩人尹東柱 記憶と和解の碑」 しば、 尹

# 京都府知事へ設置許可を求めて

二〇〇八年四月三日、 京都府知 事

翌年二月になっても、要望書は知事の と和解の碑」の「京都府立宇治公園塔 の島」設置許可を求める。ところが、 ところへ届いていなかった。 へ要望書を提出し、「詩人尹東柱 記憶

と、月一回の都市計画課への要請活動 に取り組むことになった。 かかってきた。これを受け、署名活動 ありません、この思いを署名で知事さ さんからは、「自分たちには選挙権も んに届けさせて下さい」という電話が それが分かると、「在日」のおばあ

設置許可を得るところまでには至って 置はむずかしい」ということで、未だ いない。 ら、写真だけでは 万二千六百四十四筆。 これまでに提出した賛同者署名は、 「ゆかりが薄く」、「設 しかしなが

### を求めている 京都府は写真に か わる証拠の 提 出

いる。 証明とは認めないところから発生して 写真の存在を「確かなゆかり」の ゆかりが薄い」との京都府 の主張

柱が宇治川の情景を詠った詩や、随筆、 拠として提出するよう求めているので 日記などを、 つまり「府」は、 「ゆかり」を証明する証 写真以外の、尹東

月八日)。

とは想像できても、 いていた詩作ノートが含まれていたこ 持ち物」の中に、彼がいつも持ち歩 逮捕時に警察に押収された尹東柱の 戦時の公権力が押

> るもの」だと主張し、「調べておきま めてきた(二〇一〇年三月十一日) 応接課公聴相談係」へ照会すること勧 言って、「京都府警察本部総務部公聴 自に調査できる手段は乏しい。しかし、 収し管理した資料の行方を、市民が独 したから、ここへ行ってください」と 「府」の担当者は「求める側が証明す

# 尹東柱の判決文が開示される

方検察庁へ照会の電話をかけた。 本部、京都地方裁判所、そして京都地 詩作品を見つけ出すため、京都府警察 一府」の勧めにしたがい、尹東柱の

は、 ことになった (二〇一〇年四月八日)。 確認され、 こには何もありません」と言われ、 資料はすべて地検に戻されており、「こ 下さい」と言われ、地裁では、裁判の 前 た結果、尹東柱の判決文原本の存在が 申し入れは受理され、調査が行われ 府警の担当者からは、「六〇年以上も の訴訟記録の行方調査を申し入れる の証拠品が、ここに在るということ 京都地方検察庁検事正宛て、 ありえないということをお分かり 開示された(二〇一〇年七 尹東 結

た。 提出し、地検担当者の「これ以外の物 は見つからなかった」との言葉を伝え 京都府知事には、判決文のコピーを

# 「写真には、そこにたましいがある」

津波で大切なものをすべて失った人

親の元へ帰っていくことは出来なかっ る。しかし官憲はそれさえも奪い、尹 真の存在意義に改めて気づかされる。 き私たちは、「治安維持法」で無残に 何度もテレビで流れた。これを見たと 言いながら、胸に抱きしめ涙する姿が、 け出し、 東柱は写真に写る姿となってでも、 と同じこの写真を持っていたはずであ 尹東柱もきっと、学友が持っていたの 天ヶ瀬吊り橋で撮った、人生最後の写 命を絶たれた尹東柱が、逮捕の直前に たちが、泥の中から家族の写真を見つ 「これが一番大事だった」と

真にはそこにたましいがある」、「尹東 講演者の小倉紀蔵氏(京都大学大学院 東柱の想いを今につなぐつどい」で、 (間・環境学研究科准教授) は、「写 昨年六月開催の「第一五回 詩 入尹

この運動の意義を語った。 けではなく、場所にもある」と述べて ことができる」、「たましいは心の中だ のたましいとは、写真を通して出会う 柱のいのちとは出会えないが、 尹東

くことで生き続ける。 所で忘れられることなく語り伝えて ていったいのちも、 尹 東柱のいのちも、 たましいの宿る場 津波にさら わ n

ている。 存在意義に気づいて下さることを願 もに、京都府知事が一日も早く写真の 重要視するものであることを願うとと 被災地の復興が、たましいの存在

### 府 知事の判断が注目されて (1

から習い、 で取り上げてきた京都府の人権施 府民は尹東柱を人権教育、 良いこととして募金を集 人権啓発 策

閲覧を許可され、複写。15日に京都府宇治市で開いた報告会で公開した。 今も京都地検に保管されていることが分かった。京都の市民グループが地検から 東柱(1917~45)に実刑を言い渡した京都地裁の判決原本が、約70年たった 戦時中に治安維持法違反の罪に問われ、獄中で亡くなった朝鮮出身の詩人、 京都地検が保管、 市民団体確認 表 1/15 安配

への判決原本

## 上各項,後,到大,沿各班衛坐正熟 其前一年,并官裁判所、接來,正熟 其前 生前の尹東柱

市民グループが複写した尹

が、翌年、治安維持法違反の 判決を言い渡された。 疑いで逮捕され、懲役2年の

文が書かれている 目。懲役2年を言い渡した主 (平沼)東柱の判決文の1~ 月、27歳で死亡した。 市民グループ「詩人尹東柱

間刑だの

同年秋に同志社大に編入した 尹は、韓国では著名な詩人 だ。42年春に立教大に留学。 現在の中国東北部生まれの て調め知 バ調めて

2010年7月16日 朝日新聞

知事の協力を求めている。 を制作し、相応しい場所での設置に、 めに、「詩人尹東柱 め、尹東柱のことを語り伝えていくた 記憶と和解の碑\_

多々ある。京都府の過去の事例からみ 判断して、設置許可されているものが 園法」の制約をこえて、首長が必要と 設置されている。その中には「都市公 てもそうである。 日本各地の都市公園には様々な碑が

和社会の構築は、 せられた京都に暮らす人々の求め願う 人間に光あれ」の日本の人権宣言が発 戦争や暴力、 何人も差別されない平 「人の世に熱あれ、

揮され、応えて下さることを。そして ずや京都府知事が優れた人権感覚を発 際都市として世界にアピールする時で いまこそが、古都京都を人権尊重の国 私たちは信じている。近い将来、

# 京都府知事へ手紙で協力要請

13好人戸東祖

詩件と連えすべく

らくさと

DE

府知事へ手紙で協力要請(写真下)。 会 代表・安斎育郎氏から、 京都

京都有のごあからい

願うのみです。」 な市民としての国際貢献に役立ちたいと 願わくは未来の平和創造の為にささやか 去についての記憶と和解に思いを致し、 いて尹東柱を通して考え、 得なかった不幸な日韓関係の一時期につ るのではなく、 「私どもとしては、尹東柱個人を顕彰す 詩人が自己実現を果たし 東アジアの渦

日子な時

弘

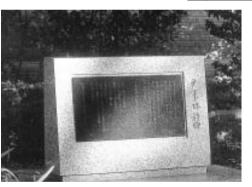
行なかった

花個人と

### 安斎育郎氏ノグンリ平和賞を受賞 尹東柱は日韓友好の架け橋

李明博大統領は「終始一貫、 昨年十二月開催の日韓首脳会談では、 慰安婦間

学治与汉( 達主委員会代表の異常有部 一十二十二日 この度日京都有知りに再 のこととお変びゆり 送るれましたこと、おめどとう こて和は話人戸東枝記を る取り上げる 推予習道料 京都日等 都有知了 E 改二 こののいよにな



去之四月八日

添付

同志社大学「尹東柱詩碑」 (1995年2月16日制作)



下宿跡地に建つ詩碑 (京都造形芸術大学高原学舎) 2006年6月23日建立

うに、元日本軍慰安婦問題の解決が、 題だけを語った」と報じられているよ 韓の最重要議題となってきている。

べずご期行中し 建是一万万万次人 有氏が建くでおります えです。 巻きの中活躍とれる 就に役立ちた、と致うのみです つけり東枝を通 不古な日韓 和解に思いと野 本年の平和例 田大りかれといっちのある 101010 Ba そごは解いたださ 度 130 造の為二 安京首即 この国際首

由には、この運動への貢献が高く評価 Rights Prize)」が授与された。推薦理 「二〇一 一年ノグンリ人権賞(Human 郎氏へ、「二〇一一年ノグンリ平和賞

以上、運動の現状について述べた。

柱の記念碑建立に取り組んでいること という、今まさに日韓関係は最悪な状 国社会へ伝わっていっている。 が、新聞、テレビ、本などを通して韓 況にある。 対して、日本政府が像の撤去を求める 徴的な少女の像が設置された。それに 達した記念に、支援者たちによって象 集会を開き、その回数が一〇〇〇回に このような中で、 そして昨年十二月、会代表・安斎育 ソウルでは年老いた元慰安婦たち 日本大使館前で毎週水曜日に抗議 日本の市民が尹



# 解同」の大学介入に抗して(続

切りに、 呼び出し深夜まで糾弾を行ったのを皮 教授会の構成員全員を文化厚生会館に 7月11日ならびに15日、産業社会学部 の教授会を順番に呼びだし追及した。 ところが部落解放同盟は1967年 11日から24日にかけて全学部

### 末川総長名で 「解同」に書簡

合い」に応じていた。 3日の学振懇が混乱したあとの7月6 かったが、裏があったのだった。7月 れるにあたって、当時は我々は知らな 部協議会委員長連名の「告示」が出さ 大学は部落解放同盟との 先の7月7日の六学部長・二 「話し

をはじめ全学部長・二部協議会委員長・ 務担当常務理事や職員部長も出席して 教学部長のほか各学部の三役、総務財 4月から就任した教学担当常務理事

の見解を取り上げ「差別を容認し拡大 同盟は、先ず産業社会学部の教授会 「今日は糾弾の場だ」とする部落解

に末川総長名の2つの文書は7月7日

東をさせられていたのである。 外での話し合い(糾弾会)に応じる約 た。その場で産業社会学部教授会が学 クの前に、大学の姿勢は大きく後退し は分からない」とする特有のレトリッ 別拡大の場になっている」とし、さら 全学部長に及んだ。また「学振懇が差 するもの」として糾弾、さらにそれは に「差別する者に差別される者の痛み

されていた。教学担当常務理事ならび 博の名において部落解放同盟府連委員 知らなかったが、8月22日に総長末川 もたれた。そしてその当時には我々は 長)と大学執行部全体との話し合いが 月5日に解放同盟京都府連 として受け止める」とした。その後8 学の同和教育に対する批判ないし助言 と今後の方向」を発表した。そこでは 務理事の名において「同和教育の総括 長朝田善之助宛の書簡による返答がな 部落解放同盟からの申し入れを、 そして大学は7月26日、教学担当常 (朝田委員 本

鈴木 と同様のもので、 付の六学部長・二部協委員長 元

## .対審答申の評価めぐって

入れに屈服した内容であった。

部落解放同盟

告示 一の申し

独占的に手に入れようとしていた。そ うとしていた。朝田善之助らはこれを 進めていた。 要請書を送りつけるなどの破壊工作を 者名簿を奪い、そこへ部落解放同盟松 った雑誌「部落」の約5000名の読 のネットワークであり最大の財源であ だけではなく部落問題研究所も追い出 月、文化厚生会館を攻撃し、三木府連 題研究所は目障りであり1966年1 の点で彼の思い通りにならない部落問 ベルで本格的な同和行政が遂行されよ 告された同対審答申に基づいて国のレ 本治一郎委員長の名によって購読中止 したのである。そして部落問題研究所 先に記したように、1965年に報

10名足らずで発足した。最初から立 田善之助、 ンバーであった木村京太郎をはじめ朝 に戦前の全国水平社青年同盟の中心メ 部落問題研究所は、 小森茂(京都市職員)ら 1948年10 月

> が就任していた。 善之助、西村幸雄 (立命大法学部教授 授)、高桑末秀、 理事に北山茂夫、林屋辰三郎 あたって初代理事長に奈良本辰也 1951年4月に社団法人になるに 攻が全面的にバックアップしていた。 いずれも立命大文学部日本史専攻教 とりわけ文学部日 小森茂、監事に朝田 (以上、 本史専

に手を貸し、裁判において朝田 撃を加えつぶそうとした。奈良本は 答申に批判的な部落問題研究所に攻 立って証言していたのである。 自ら理事長でありながら、その攻撃 いた。しかし朝田善之助らは同対審 で部落問題研究所の研究員になって 本、林屋の影響を受け、彼らの推薦 でいた東上高志や馬原鉄男らは奈良 命館の二部文学部日本史専攻で学ん そして師範学校出の教員で戦 間側に

理由にして林屋文学部長は「東上、 ところが1967年の開講にあたっ 推薦したのも奈良本と林屋である。 馬原の採用」を決めなかった。 て「同和教育の総括」がないことを て東上高志、馬原鉄男をその担当に 林屋辰三郎が推進役であった。そし 設置するにあたっては奈良本辰也と 立命館大学に教職科目同和教 育を

の後輩の間がらであり「末川の側近 奈良本は、末川とは山口県岩国中学 り合いであるが、「東上問題」で二人 の間に立ったのは奈良本辰也だろう。 末川博と朝田善之助は古くから知

### 京都で全学連大会、 知事も激

迎えることになった。京都府立勤労 その年の全学連第18回大会の開催を 虎三知事が35分間熱弁をふるって参 会館での開会全体会には来賓の蜷川 立命館大学広小路キャンパスなどで 玉 加者を励まし、 憲法手帳」を贈った。 [最初の民主化ということもあり、 話題を変える。 全員に京都府発行 マンモス私学で全

出された。三役以外の中央執行委員 書記次長 に京都から岡本浩(京大)、古川秀樹 京教育大)、書記長 家野貞夫 (京大)、 三好利幸(大阪学芸大)、池田雄平 (立命大二部) が選ばれた。 三役には委員長 副委員長 近藤紘彦(一橋大)が選 岩村智文(東北大)、 田熊和貴 (東経 東

皆が参加できる学生運動を構築する 0 ▽アメリカのベトナム侵略戦争反対 ルを基礎にあらゆる要求を取り上げ、 み合宿で我々は、 館の危機として部落解放同盟から 学友会が民主化された最初の夏休 ·渉をはねのける闘争に勝利する 一を行った。 一行動を成功させる▽立 ▽クラス・サーク

した。

9 月 14

目

再開学園振興懇談会が

7

でも1500名を超える学生が参加 21統一行動には立命館大学一部だけ 玉

.際状況も学生の認識を変え、10・

集会・デモが行われるなど。

新たな

する集

# 住井すゑさん招き3千人参加

れ アメリカの30都市で反戦デモが行わ 10 ベトナム侵略戦争反対の運動では、 月 21日はワシントンで10万人の



対して暴力を振

当時の立命館大学広小路キ

し彼らを追い出 したが、学園振 椅子などで防戦 るった。我々は

を推進 学生の中に浸透 興懇談会そのも の主張は次第に のは流会した。 大学の同和教育 住井すゑ氏を招 し支持を広げて いての「立命館 いった。11月、 しかし学友会

である。 主勢力の一 当時、全国的には部落解放同盟は民 との闘いで何よりも難しかったのは の介入を許さない力となった。 ものとなり、 参加し、学園の流れを大きく変える 会」には3000名を超える学生が ところでこの時期の部落解放同盟 翼と考えられてい その後の部落解放同盟 たこと

的には問題とならなかった。 特殊性」として受け止められ、 そのため部落解放同盟の主張など そのために「京都そして立命館の 全国

った。その最中に部落解放同盟員の

部

の活動家が入り込んできて「悪

る」と主張し、 同盟への屈服であり、

激しいやり取りとな 正すべきであ 民主化された学友会は「大学の解放 月22日と同じ内容の立場を表明した。 開催された。大学側は7月7日、

> ζ, 理論」についての体系的批判では に対しても、 にとどまらざるを得なかった。 自 治の否定」としての民主主義批 個別的批判であったり「大学の 後に解明される「 な 田

じり出し、 許せない」とや 質な部落差別は

会のメンバーに に抗議する学友

# 学友会の安定化へ自主留

ら、 意を取り付け12月1日に自治委員会 を含めて成立に必要な3分の2の 力し続けた。そしてなんとか中間派 委員の3分の2を獲得するために努 をとり新しい執行部を確立できなか を開催し民主化を実現したのである った。そこで自治会運動を広げなが 数を超えていたが執行部は流会戦 化された。春の自治委員選挙で過半 (初代委員長、小林俊雄)。 12 月 1 日、 執行部の居すわりを批判し自治 経済学部自治会が民 同

ない。私は自主留年して学友会の安 年に逆転される危険がないとは言え 例もあった。一度民主化されても 会が民主化された状態であり極めて 定化を図ることにした。 不安定であった。文学部自治会の やく6学部自治会の内、3学部自治 しかし学友会全体で言えば、よう 先

ない大学紛争に直面することになっ 私の前途も学友会の安定化どころで 医学部でインターン制度を巡って封 鎖が始まるなど新しい事態が起こり しかし1968年を迎えると東 大

(以下次号)

9

### 戦後 の西陣織物労働 坂根繁氏 (元全西陣織物労働組合委員長) 組 動 が語る 史

の歴史」について語った。 織物労働組合委員長の坂根繁さんが「戦後の西陣織物労働組合運 2月例会は2月10日午後、 以下、当日のレジュメを要約。 かもがわサロンで開かれ、 元 全西

国領五一 郎らの伝統受け継ぎ

の共産党を創立することができた。 辻井民之助などが西陣を中心に京都 とができた。だから戦前、国領五一郎、 事も政治活動も一体としてやるこ 「陣織は家内労働で行われており

水口重之助、 った小室忠二郎、立川重治、永井春吉、 活動家たちだった。すでに故人とな 西労)が発足したのは1947年9 赤石円三郎らの活躍が目立った。 全西陣織物従業員組合(以下、 中心となったのは戦前派の 織田徳三郎、 高田立三、 全

全西労初陣の闘いに勝利

背景にあった。また、当時の想像を 労働者が労務加配米制度で優遇され 絶する食糧難の中で、 法が施行されたことも全西労結成の たことも刺激となった。 に新憲法、 前年3月に労働組合法、 そして9月には労働基準 組合を作った 47年5月

べての西陣賃業者、 税免除」「団 基準法を適用せよ」「賃業者の営業 心スローガンは「西陣労働者に労働 若宮神社で開かれた結成大会の中 体協約の即時締結」「す 従業員は組合に

> だった。 1 8 1 人、 来 れ の 4 女153人の計334人の計334人

かった。 領 期す」とあるように、労働者として 織業より自営業者へと身分の向上を 0) ) 意識水準は十分なものとは言えな しかし、結成大会で決定された に「吾らは、 織手より賃織、 賃



に適用すべき」という画期的な判定 よって労働基準法は当然、賃織業者 4月に と勝利のうちに終わった。 が出され、 雇用乃至労働契約なりと判定する。 500名を巡回して実態調査を行い、 働基準局が織元150軒、 「賃織業者と織元との関係は、 全西労初陣の闘いはみご 賃織業者

# 組合員4倍化で事業税撤廃

加配米の完全支給」などが掲げられ、 では「賃業者の営業税免除」「労務 には1627人に達していた。 増え第2回大会が開かれた48年4月 労基法適用の闘いの中で組合員が 大会

綱領もかなり労働組合らしく改正

写真右端が坂根繁氏

税務署にも申し入れた。 に営業税撤廃の請願書を提出、 税金問題は未解決のため、府市議会 陣労働者も「労働者」と認定されたが、 賃織「業者」として扱われてきた西 労働基準法の適用によりこれ 上京 ま

期す」と宣言、引き続き4月1日に 組合員も2千人を超えた。 西陣織物労働組合 (全西労) は第3回定期大会を開催、 的取り扱いの要求を貫徹せんことを 「吾人は名実ともに完全なる労働 49年3月15日に臨時大会を開 名称を全 に改称

叫ぶ強硬派が敗れた。そして10 とする意見が対立、23対12で撤廃を 目 守る会」などとともに撤廃させよう 多数派と、 なので決定税額を減額分割納入する 方針をめぐって、一挙に撤廃は困 (繊労)を結成した。 この新発足直後、 強硬派は京都繊維産業労働 反税闘争として「生活を 事業税撤廃闘 月1 組 難 争 合

組合員約千名が見守った。 を妙蓮寺で開催、上京税務署、 士、労基局、府労働課などが 務課は欠席したが、 7月1日、全西労は事業税公聴会 高木吉之助代議 出 府 席 税

シベリア引揚者歓迎のため京都駅ま 生活を守る会、納税民主化同盟など 1300人が税制改革市民大会を河 町五条の疎開跡地で開催、 この日、上京・東山など各地区 0



労基法 適 用 業税撤 廃で総結集

をかね、「労基法の適用」「営業税 夜のように地域で集会を開いた。 免除」を叫んで活発な街頭宣伝と毎 に要求するとともに、 約案を業者団体の西陣織物協同組合 全西労は、 協定織工賃案と労働 組合員の獲得  $\mathcal{O}$ 協

党)の協力を得て労働省へも嘆願書 を提出。 ため京都労働基準局への働きかけと 払拭することが先決であった。この めには出機を「業者」とみる見方を 行して、 労基法を西陣労働者に適用するた その結果、 川橋豊二郎代議士(自 48年2月から労 由

3

10

疑事件を引き起こした。 でデモを実施して警官隊と衝 i市公安条例制定後初めての違 突、 反容 京

を勤労所得として扱うよう行政に申 し入れを行った。 運動を支持し、 が行われ、 参議院地方行政委員会でも 全繊同盟府連が全西労 賃織労働者の所得 請願 審

### 事業税問題、 知事折衝で解決

申し入れている。 機に対しては、 (明けの工賃値下げ 深刻な不況の中で1950年を迎 全西労は2月の一 賃金の全面保障と休 反対を業者側に 週間全面休

友禅、

その

強く求めた。 全西労は労基局や府・市に善処方を 当時の記録によると組合員2149 375人が失業状態にあり、

田 で革新が勝利した。 立 2月の京都市長選、 組合長らが当選直 5 月 12 4 後 月 0 日 0 には高 知 蜷 事 Ш 知 選

> に解決した。 は課税しないとの了承に達 知事折衝の中で50年度以降は 険について要請した。 と会見、 の対象実態が備わっていない 事業税撤 廃 失業 そして再 Ļ • 場合 つ 事 健 業 度

> > あゆ

Á

税 0 保 事

かれた。 設され、 76 年、 の西陣健康保険組合も設立された。 53年には 全西労の事務所もここに置 西陣労働セツルメントが建 「繊労」と組織統 念

願

40人と減り、 んだりしてきたが、 業組合と賃金引き上げ文書協定を結 の運動を繰り広げたり、 会をつくり「 十日 後、 一町繊労とともに連絡協 和 残念ながらサ 装産業は衰退 和装品国外生産 現在は組合員も 西陣織物工 ロン的 Ļ 反対 京

文責・ 編集部 動しかできていない。

都第一法律事務 新の 50 京都第 周 年 法律事務所50周年を記念して れていて貴重な記録である。

<u></u>

くらしと権利を守って

門をたたいた人びとは優に10 生きした に取り扱った事件と運動 所には46人の で設立された。この間、 60年安保の高揚と余韻が残る中 しているが、そこには正に生き 人を超えるという。 を記念して昨秋刊行された。 30年史」 同事務所は1961年7月に 以降の20年間を中心 民主運動史 弁護士が加 この本には 同 が を紹介 わ 事務 描 ŋ

件の闘いの記録 コ派遣 成労組、

費者の 行 境を守る訴訟、 雇など労働者の闘いのほ ゃんこダイニング・若」、 洛陽総合学院、 をはじめ、南山 政に立ち向 i 放送労組、 鉄闘争、 権 切 N O 利、 ŋ 者の闘いのほか、消社会保険庁不当解 くらしと命、 文英堂労組の闘 かう訴訟なども VA事件、 関電人権裁 平和と戦後補 高木貞証券、 城学園上田事 ジャト 住 国 環 化

壮 きで紹介され れた85件の事件 め新聞にも載り 事者のコメント 観である。 7 簿 知 W

なった稲 文章もい によせられ を追悼するコー 2002年に亡 村五男弁 た7 ĺФ

### 69氏を追悼・解放戦士合葬 悼・ 顕

まれている。 69人が推薦されているが次の方々が含 無名戦士墓前で行われる。 会が3月18日に東京青山の解放運動 岩井 足立道五郎 回 圭子 解放運動無名戦士合葬追 郎 徹 (50音順、享年、 82 81 94 新婦人府本副会長 民医連安井病院長 市立高教組委員長 私大教組連委員長 主な活動歴 京都から

> 西浦 正田 藤原 小 川 小 水野喜志彦 人見美喜男 林 上畑 孝明 清和 康宏 救援新聞 69 99 83 82 81 78 69 81 77 81 通信労京都委員長 新婦人府本副会長 統一労組懇代表委 治安維持法で検挙 中京料飲組理事長 京市教組副委員長 合同繊維労委員長 大阪で新婦 信労京都委員長 |労西日本委員長 京都版より

第2部の 日 が同実行委員会編で発行された。当 治安維持法犠牲者慰霊祭の「記録 の各界からの発言とメッセージ、 年10月23日、 「遺族と語る」も含め収録 清水寺で行われた

問による虐殺・獄死者」、 言なども。 と戦争における人権回復を求める 権シンポ(1993年) され、巻末には関連資料として一 A 4 判 44ページ。 の基調報告 日弁連·

### 治安維持 持法犠牲者慰霊祭 0

第199号(2012年1月15日) 燎 原

# 会員

### 会員から聞き取り ぜひ

睦子

- (南区)

値が増すのではないでしょうか。一度どな 要な聞き取りをおこなえればとのお誘い。 たかの企画が実現し、続きであれば私も協 なると準備も大変でしょうが『燎原』の価 とてもいい企画だと思います。聞き取りと 事務局の方から、 会員の方々の現況や必

1950年前後の同志社の学生運動

住谷悦治教授らの誘いで「夕京」記者も体験

京都の民主運動史を語る会4月例会

### 合同事務所を開設しました 力させて頂きます。

254-0031° て活用していただければ幸いです。 東角の井上ビル四階に開設しました。 た合同連絡事務所を、中京区河原町三条北 ナー、法律などの生活相談コーナーを設け 生などのためにアジア各国の食材販売コー に留学生等を支援する国際交流推進倶楽部 さまざまな国際協力事業の推進拠点とし 副理事長に就任しました。このたび留学 年、 国際環境整備機構の理事長ならび 電話

# 鈴木

元 (西京区

### 入会

[退会] 森岡俊明 (上京区

死去 吉崎久 梅田勝 (綾部市 (山科区)・足立恭子 (宇治市

佐藤良 輔 (左京区

催 案内

連シンポジウムあり (無料)。 時30分(最終日16時まで)。18日13時から関 里帰り記念「海を渡った黒い目の人形大使 会・文化国際研究センター主催。 出川校地ハリス理化学館で。11時30分~17 **たち**」 3月24日 (土) まで、

災地の創作者の作品を展示販売。17、 までギャラリーかもがわ(堀川出水西)。 記念講演。 は被災地の特産・物産展も同時開催。 「東北地方の作家たち」展 3月 あとレセプション。 18 日 12 時 18 日 (日 被

ところ

東山いきいき市民

活動センター会議室3

二条诵

公園 保育所

神社

花見小路通古門前上る東入る南側 **☎**075-531-4971

ح

き

4 月 7

地下鉄 東山

東大路通

京都市東山いきいき
市民活動センター

午後2時~4時半

ホテル。賀川豊彦記念館の賀川督明館長が 17日(土)午後1時30分~5時、 ▼京都府生協連創立60周年記念式典 年・答礼人形(ミス京都市) ▼日米友情人形交流85周 同志社大学今 同志社大学社 京都平安 3 月 映画・演劇・文学・美術など芸術分野 亡くなったのはその翌年だった。「燎原」に が編集した『ハート・オブ・ピース』(1988 わっていた。非核の政府を求める京都の だ。立命大夜間部に通い、 された。壊れた大砲と白骨を描いた反戦 独立展に入選となったが警官によって撤 37年の作品「民族病理学(祈り)」は第8回 1906年丹後生まれ、 「小牧源太郎展」を中信美術館で観た。 かもがわ出版)に表紙絵を提供した。 本におけるシュ

左翼運動にも

画

会

ひ参加してほしい。 思っている。 くの会員の原稿や消息・短信を載せたいと て使用するので迷わないように。 話」が聞けるかも。 ▼いよいよ次号で200号。 隔月に開いている例会にもぜ 4月は別項の通り、 会場は旧隣保館、 できるだけ 秘

動も取り上げたいものだ。

0)

川端通

「燎原」は5月発行の次号で200号

そこで広く会員内外のみなさんか

字数 800 字以内 (当時の写真があれば付けて) 締切 4月15日 宛先

yuasa @kamogawa.co.jp (湯浅)

### 「燎原」200 号記念原稿募集 「その時、 私は

続け、

全京都大学共闘運動を実現させ

卒。故湯浅晃氏とは学友。奈良市在住。役員も。81歳。同志社大学法学部33年など。日本マスコミ倫理懇談会の代表阪)入社後は、社会部記者、編集委員阪)で、流、復活につとめた。読売新聞(大刊の、志、復活につとめた。読売新聞(大

破防法反対のキャンペーンを

したり、

織づくりや共同紙面づくりにも当たった。全学新(全国学生新聞連盟)の組

浅八郎総長の退陣を求めて公選を要求学内の政治活動を禁止しようとした湯学内の政治活動を禁止しようとした湯

3年間在社。

「夕刊京都」

の記者となり、

後輩数人を呼び込んで創

語る人

さん

京阪/地下 ||主条京阪 / 地下鉄

交番

若松通 古門前通

縄手通

花見小路通

元同志社大学学生新聞責任者

を迎えます。1980年3月15日に発行 された創刊号は同年2月の「京都の民 主運動史を語る会」結成を報じました。 以来、いろんな困難を乗り越えて22 年目で200号となります。

ら、「その時、私は」と題する原稿を 募集します。人生のなかで忘れられぬ 出来事、転機となった闘いのひとこま などをぜひお寄せください。

燎原社 (題字横に住所) メールの場合は









29歳で画家を志し

ルレアリズムの草